

③魚探による資源推定

魚探を活用したワカサギ資源の持続的利用

従来の方法

漁獲量に上限を決めて
次世代資源を守る



資源量が少ない年には、
次世代資源を捕り過ぎてしまう



乱獲の恐れあり



秋の曳き網漁

魚探を活用した方法

魚探による資源予測



推定資源量に合わせて
漁獲量を決める



次世代資源を持続的に
残すことができる
(捕り過ぎることなく利用できる)



漁業資源の持続的利用

資源量を把握し、
捕りつくさないような資源の活用が
できると期待されます!

まずは一步をふみだそう! ワカサギの資源管理技術の紹介

【発行】水産庁 令和5年2月

【著者】(国研)水産研究・教育機構 宮本幸太

山梨県水産技術センター 名倉盾・長野県水産試験場 松澤峻・星河廣樹、
北海道立総合研究機構 山崎哲也・橋本龍治・飯島亜内

本研究成果は水産庁「環境収容力推定手法開発事業」により実施されました。